

# 木下智博 教授

---

専門分野：金融論、金融政策、中央銀行論

学位：LL.M.（ハーヴァード大学法科大学院）

略歴：1984年東京大学法学部Ⅱ類卒業、同年日本銀行入行、1990年米国ハーヴァード大学法科大学院修了（法律学修士 LL.M.取得）、1995年日本銀行信用機構局 副調査役、1997年日本銀行金融研究所 調査役、1999年日本銀行ニューヨーク事務所 次長、2006年日本銀行システム情報局 参事役、2008年財団法人金融情報システムセンター調査部長、2010年日本銀行青森支店長、2012年政策研究大学院大学教授

## 1. 業績（A）

その他

- \* 地域金融機関からの諮問への回答「地方公共団体が電子記録債権を導入するメリット」、2013年7月9日

## 2. 教育

### （1）講義

- \* Global Economy, Financial Markets, and Monetary Policy  
中央銀行政策の理論と実務の双方を金融危機の教訓を踏まえて講義。受講生の出身国・地域の中央銀行に関する報告発表を含む対話形式の授業。
- \* 世界経済と金融政策  
中央銀行政策の理論と実務の双方を金融危機の教訓を踏まえて講義。海外中央銀行に関する受講生の報告発表を含む対話形式の授業。

### （2）演習

- \* Public Policy Workshop III の Economic Policy Concentration  
研究計画発表（4月）、中間報告（6月）、最終報告（7月）での助言指導。
- \* Public Policy Workshop III の Public Policy Concentration  
研究計画発表（4月）、中間報告（6月）での助言指導のほか、最終報告（7月）に向けた優秀論文の評価・選別と報告会司会。

### （3）論文指導

- ① 2013年度に学位取得
  - \* One-year Master's Program of Public Policy（主指導4名、副指導2名、すべて修士取得）
  - \* Young Leaders Program（主指導1名、修士取得）
- ② 2014年度以降に学位取得予定
  - \* Two-year Master's Program of Public Policy（主指導1名）
  - \* One-year Master's Program of Public Policy（主指導5名）
  - \* Macroeconomic Policy Program（主指導1名、副指導1名）
  - \* Public Finance Program（主指導1名）

### （4）研修事業

- \* Japan-IMF Macroeconomic Seminar for Asia、委託元：国際通貨基金(IMF)アジア太平洋地域事務所、2014年3月10日～14日、30名、10セッションのうち討論者1回および司会1回

### 3. 管理・運営への関与

#### (1) 委員会

- \* キャンパス・アジア委員会
- \* One-year Master's Program of Public Policy (MP1) Committee
- \* Two-year Master's Program of Public Policy (MP2) Committee

#### (2) その他

- \* 大学の世界展開力強化事業 (CAMPUS Asia) において、日中韓の留学生交換事業の企画・運営や協定校 (韓国:KDI School、中国:清華大学公共管理学院) との交渉に携わった。特に 2013 年 8 月に夏期講習 CAMPUS Asia Fortnight @ GRIPS を新規開設し成功させたほか、同年度中に実施された大学評価・学位授与機構のモニタリング、日本学術振興会の中間評価に対応し「自己分析書」や「調書」を作成。